



厚別区シンボルマーク

あつぎ

2007
区民のページ 12

11月1日現在 ()は前月比
厚別区の
人口・世帯数
人口 129,210人 (+49)
男 59,931人 (+28)
女 69,279人 (+21)
世帯数 53,462世帯 (+30)

厚別区総務企画課広聴係

編集

〒004-8612
厚別区厚別中央1条5丁目
TEL 895-2400 内線224~226
FAX 895-2403

全国へ導くタクト

-吹奏楽部にかける思い-

あつぎ 厚別人

- 厚別人とは -

厚別区で、魅力ある
さまざまな活動をし
ている人の総称です



厚別北中学校 吹奏楽部顧問
木田 恵介

Profile (プロフィール)

きだ・けいすけ 厚別北中学校音楽教諭。教諭歴13年。厚別北中学校吹奏楽部を全道屈指の実力に育て上げる。

「厚別北中学校吹奏楽部は、平成十年の開校と同時にできたのですが、最初は楽器も満足にない状況で苦労の連続でした」と、木田先生は十年前の創部当身を振り返ります。

努力が花開いたのは創部五年目。念願の全国大会への出場を果たしました。今では全道大会で毎年上位入賞するほどの実力校へと成長を遂げ、今年も二年連続となる金賞に輝き、全国へ

の切符を手に入れました。全国大会では銅賞を獲得し、部長で三年生の坂野文香さんは「先生と一緒に全国へ」を合言葉にみんなが一つになれました」と笑顔で話します。

部員たちの成長した姿がなによりうれしい

木田先生に、思い出深い出来事を尋ねると、「毎年卒部式するとき、立派に成長した部員たちの姿を見ると、

本当に感慨深いものがあります」と目を細めます。

「土日返上の厳しい練習にもよくついてきてくれます。うちの部の今があるのは、これまでのすべての部員たちの力です。吹奏楽部は、私にとって言葉では言い尽くせないほど大切な存在なんです」と思いを話します。部員たちを全国へ導くため、木田先生は今日も指揮台に立ちタクトを振り続けます。

厚別人は、厚別区役所ホームページでも紹介しています。また、厚別人の情報がありませんでしたら、総務企画課広聴係（右上）へご連絡ください。



厚別

1 2007-12-広報さっぽろ

読書論

～本の良さを見直そう～



執筆メンバー



後列左から佐々木静香さん、西岡麻子さん、
登坂尚也さん。前列左から和田真実さん、
我妻亜矢香さん、今井菜都子さん

所属：経済学部経営情報学科 鈴木克典
教授ゼミ（3年生）

このページは、市民の視点による広報誌作りを進める厚別区役所からの依頼を受けて、私たち北星学園大学の学生6人で執筆しました。私たちは、大学のゼミで消費者の意思決定行動やマーケティングなどを研究していますが、文献の読解力や研究結果を的確に伝える表現力の重要性をあらためて感じています。そこで、『読書』の効果をテーマに選び、レポートを作りましたのでお読みください。

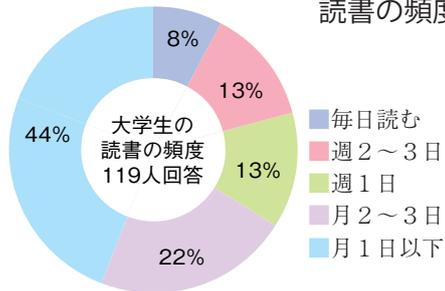


小学校図書室への取材



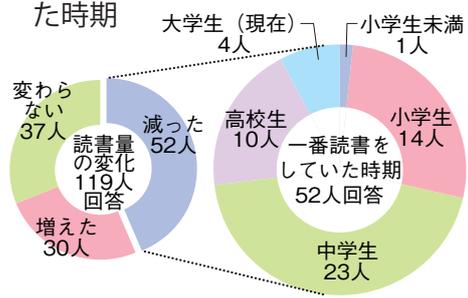
編集作業

■北星学園大学経済学部学生の読書の頻度



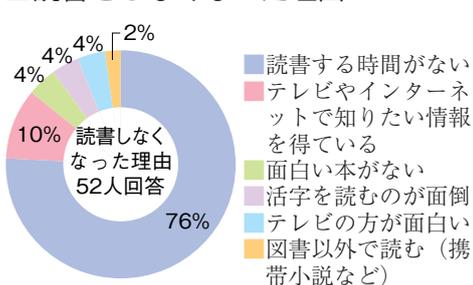
大学生は本を読んでいる？
最近、私たち大学生を含めた若者が本を読まなくなっているといわれています。そこで、北星学園大学経済学部の学生119人に読書に関するアンケートを行ってみました。
その結果、「読書をする日が月1日以下」と回答した学生が44%に達し、約半数の52人が、以前より読書量が減ったと答えています。その主な理由は「時間がない」、「テレビやインターネットで知りたい情報を得ている」などでした。学生が読書から遠ざかってしまう背景としては、テレビやインターネットといったメディアの浸透があります。少ない時間を生かして、これら

■読書量の増減と一番読書をしていた時期

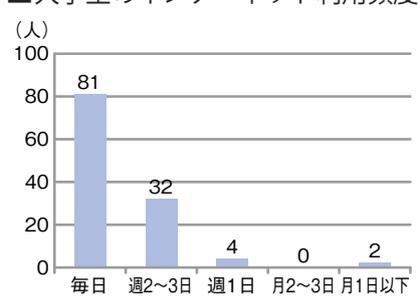


のメディアで得た各種の情報を自分の中でつなぎ合わせ、一つのカタチにすることで役立つものにする習慣が身に付いているのです。
読書は必要ない？
しかし、これらのメディアを利用することで、本を読むことと同じ効果が得られるのでしょうか？
本は、論理立てて書かれた知識が集大成されたものです。文章の一行一行を読み解きながら、頭を使って理解を深めていくことで思考力や想像力が身に付きます。
テレビなどの映像で視覚に訴えるメディアは、視聴者の理解とは無関係に進む一方的なものです。人によっては、

■読書をしなくなった理由



■大学生のインターネット利用頻度



そのスピードについていけず、理解を深めることが難しいでしょう。
インターネットは、検索機能を利用して要点のみをとらえることもできるので便利です。しかし、それでは物事の全体を把握できず、浅い知識になってしまっているのではないのでしょうか。

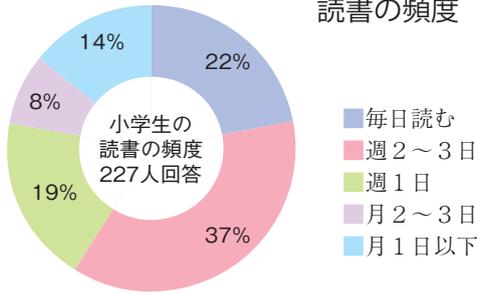


小学生は読書する？

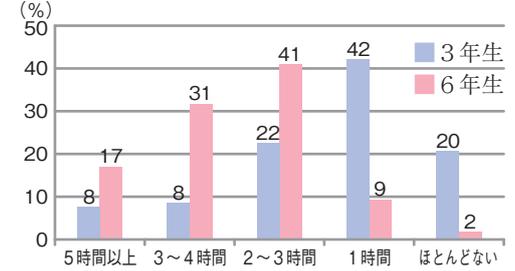
読書離れは小学生のころから起きているのでしょうか？
小学生の状況を知るため、北星学園大学の近くにある大谷地東小学校を取材し、3年生と6年生の児童227人と保護者102人を対象にアンケート調査を行いました。

その結果、大谷地東小の児童は、むしろ私たち大学生よりも読書の頻度は高いことが分かりました。しかし、図書の先生に伺ったところ、読書に熱心なのは特定の児童に限られ、必ずしもすそ野が広いと言えないようです。さらに、テレビ、パソコン、ゲームな

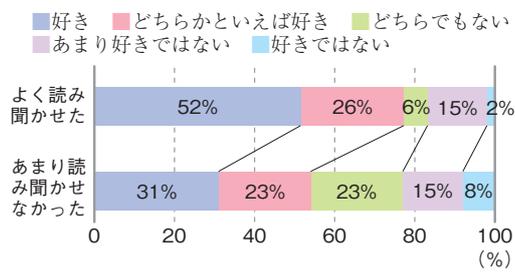
■大谷地東小学校3、6年生の読書の頻度



■1日のうちテレビ、パソコン、ゲームなどに費やす時間



■読み聞かせ頻度と子どもの読書好きの割合



読書と想像力

現代の子どもたちは、コミュニケーション能力が不足しているといわれています。保護者アンケートでも、想像力が育ちにくくなっていることを心配する意見が多く寄せられました。

読書で得られる効果のうち、想像力の育成は非常に重要なものといえます。人とのコミュニケーションを図る上で、相手の気持ちを想像する能力

読書の効果

- ・想像力がついてくる
- ・集中力がついてくる
- ・落ち着きがでてくる

にも通じるためです。児童の皆さんには、ぜひ読書の習慣を大事にしてほしいものです。

子どもが小さい時期から読書の習慣を身に付けるための一つの方法として「読み聞かせ」があります。アンケート結果でも、読み聞かせをしてもらった経験が読書の習慣に結び付いている傾向が見られます。小さいお子さんを持つ方はぜひ読み聞かせをしてあげてほしいと思います。

図書館利用のススメ

厚別図書館には、約二万冊の児童書があり、そのほか「たのしいお話会」という読み聞かせもしています。お子さんと一緒に利用してみれば

いかがでしょうか？ また、北星学園大学図書館は夜遅い時間まで開館しているので、日中時間のない方にも便利です。皆さん、図書館などを利用して、本の良さを見直してみませんか？

	厚別図書館	北星学園大学図書館
所在地	厚別中央1の5	大谷地西1
電話番号	☎894-1590	☎891-2731
案内図		
利用条件	市内に居住または通勤・通学している方	18歳以上の方(高校生除く)
利用手続(貸出券の発行)	氏名・住所の確認できるもの(身分証明書、健康保険証など)	氏名・住所の確認できるもの、顔写真(3㍉×3㍉)。年度末まで有効
開館時間	月・金～日：午前9時15分～午後5時、火～木：午前9時15分～午後7時	月～金：午前8時45分～午後10時、土：午前8時45分～午後8時、日：正午～午後6時
休館日	第2・4水曜日、12月29日～1月3日、蔵書一斉点検期間	祝・休日、大学休業中の日曜日、年末年始など

編集後記

- ・本を読まない人にも、本の良さを伝えていきたいです(しずか)
- ・通学時間が長いので、その時間を使って本を読もうと思います(あやか)
- ・自分がお母さんになったら、読み聞かせをたくさんしようと思いました(まみ)
- ・めいやおいに、昔読んでいた本を読み聞かせたいと思いました(あさこ)
- ・移動時間などを利用して、少しずつでも本を読みたいと思います!(なっちゃん)
- ・インターネットばかりだった習慣を見直して、豊かな情操を身に付けたいです(とさきん)

今回の記事作成に当たり、北星学園大学経済学部生、大谷地東小学校児童・保護者・教員の皆さまには、多大なるご協力をいただき、本当にありがとうございます。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。

厚別区からの

お知らせ

12月11日～

主な札幌市施設・窓口の一覧

厚別区役所	☎895-2400(代表)
厚別保健センター	☎895-1881
厚別区民センター	☎894-1581
厚別図書館	☎894-1590
(所在地 厚別中央1の5)	
厚別区土木センター	☎897-3800
各地区のまちづくりセンター	
厚別中央	☎891-3907
厚別南	☎891-1666
厚別西	☎891-4555
もみじ台	☎897-6121
青葉	☎892-8177
厚別東	☎897-2885
厚別西地区センター	☎896-2000
厚別南地区センター	☎896-3000
厚別区体育館	☎892-0362
厚別温水プール	☎896-1861
厚別老人福祉センター	☎892-2211

新成人のつどい

「平成20年厚別区新成人のつどい」の案内状を12月上旬にお送りします。年内に届かない場合は、ご連絡ください。

▽日時 1月14日(祝)午後1時(午後0時30分から受け付け)

▽会場 シェラトンホテル札幌(厚別中央2の5)。

▽対象 昭和62年4月2日～63年4月1日生まれで、区内に住民登録または外国人登録のある方。

【詳細】 地域振興課

☎(895)2400内線504

厚別区新年互礼会

新年を祝い、区民の皆さんにふれあいと親睦を深めていただく「厚別区新年互礼会」

の参加者を募集します。

▽日時 1月4日(金)午後3時～4時30分。

▽会場 シェラトンホテル札幌(厚別中央2の5)。

▽会費 3千円。

▽申込方法 12月14日(金)までに、会費をお持ちの上、厚別区役所地域振興課またはお近くのまちづくりセンターまで。

【詳細】 厚別区町内連合会連絡協議会事務局(地域振興課内) ☎(895)2400内線222・223

国民健康保険から

事情により保険料の納付が困難な方は、必ずご相談ください。日中、区役所にお越しになれない方のために夜間納付相談を行っています。

▽日時 12月13日(木)、27日(木)

1月10日(木)の午後8時まで。

▽場所 区役所1階9番窓口(庁舎東側の通用口からお入りください)。

【詳細】 保険年金課収納係

☎(895)2400内線395～397

少年少女対象テニス教室

▽日時 1月19日～2月23日の土曜。初心者コース午前9時～10時30分。初級コース午前10時30分～正午。各全6回。

▽会場 ひばりが丘小学校(厚別中央2の4)。

▽対象・定員 小学4～6年生。各10人。

▽費用 4千500円。

▽申込方法 12月11日(火)～18日(火)の午前9時～午後9時(18日は午後7時まで)に電話または直接厚別区体育館

(厚別中央2の5)へ(多数時抽選)。

【詳細】 厚別区体育館

チアダンスでコミュニケーションin厚別

初心者でも気軽に踊れるチアダンスを楽しむ交流会を開催します。厚別オリジナルダンスをマスターして、来年2月2～3日の新さっぽろ冬まつり会場で発表しましょう！

▽交流会 12月26日(水)午前9時30分～11時30分。1月9日(水)、13日(日)の午前9時30分～

【申込先・詳細】 地域振興課 ☎(895)2400内線230

11時30分。全3回。いずれも厚別区体育館(厚別中央2の5)。

▽対象・定員 3歳以上の方(6歳未満の子どもは保護者同伴)。40人。

▽指導 北星学園大学チアダンス部 S.T.A.R.R.Y.S。

▽費用 千円程度。

▽申込方法 12月17日(月)までに電話で(多数時抽選)。

※本事業は、厚別区まちづくり事業企画提案制度対象事業です。

あつべつ★ちょっと大人のカルチャーナイト

～第二夜「シティジャズ in 新さっぽろ」～



サンピアザ劇場を舞台に大人のためのジャズ演奏会を開催します。ぜひお越しください。(ワンドリンク付き)

- ◇内容 ピアノトリオによるトーク&ジャズライブ(森田俊一さんのジャズの歴史に関する分かりやすい解説付き)。
- ◇日時 1月16日(水)午後7時～9時。
- ◇会場 サンピアザ劇場(厚別中央2の5)。
- ◇定員 150人(20歳以上)。
- ◇参加料 1,000円(税込み)。
- ◇申込方法 12月25日(火)までに市コールセンター(☎222-4894)へ電話で。

【詳細】 あつべつ★ちょっと大人のカルチャーナイト実行委員会事務局(地域振興課内) ☎895-2400内線230



新さっぽろ冬まつり ボランティアスタッフ を募集しています!!



新さっぽろ冬まつりは、企画から運営まで区民有志の方々が主体となって作り上げていく、区民が主役のイベントです。あなたも運営スタッフとして、まつりに参加してみませんか？

業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・もちまき会場整理 ・会場案内全般（トイレ、イベントの時間など） ・スノーキャンドル点検 ・会場内巡回（会場内除雪、滑り止め剤散布、ごみ箱整理） ・ステージイベント参加者誘導 ・各種イベント受付など 	
	活動日時	2月2日（土） ①午前9時～午後0時30分 ②午後0時30分～4時 ③午後4時～7時30分 2月3日（日） ④午前9時～午後0時30分 ⑤午後0時30分～4時 ⑥午後4時～7時30分

- ◇対象 高校生以上。
- ◇募集人員 各日時間帯ごとに10人程度。
- ◇申込方法 12月21日（金）までに電話で。
申込先・詳細 新さっぽろ冬まつり実行委員会事務局
 （地域振興課内） ☎895-2400内線230

子育て講座

「おしゃべり広場」

子育て中の皆さんで気軽に
おしゃべりしませんか。

- ▽日時 1月22日（火）、24日（木）の午後2時～3時30分。全2回。
- ▽会場 厚別区役所2階会議室A。

- ▽対象 0歳～就学前のお子さんの保護者。託児あり。
- ▽定員・費用 10人。無料。
- ▽申込方法 12月21日（金）午前9時から電話で（先着順）。
- 申込先・詳細** 健康・子ども課

子育て支援係
☎（895）2400内線507

子どもワンダーランド

北海道に住むフィリピン出身者たちが、フィリピンの歌や踊り、遊びなどを紹介してくれます。

- ▽日時 1月13日（日）午後2時～5時。
- ▽会場 リフレサッポロ（白石区本通16南）。
- ▽対象・定員 厚別区・白石区の小中学生。50人。
- ▽費用 200円。

少年少女ドッジボール大会



- ▽申込方法 必要事項（氏名、電話番号、学校名、学年）を記載して1月10日（木）までに札幌国際プラザ（FAX）3833（ヘファクスで（先着順））。
- 詳細** 札幌国際プラザ（21）2105
- ▽日時 2月17日（日）午前9時～午後3時。
- ▽会場 厚別区体育館（厚別中央2の5）。
- ▽対象 区内の小学校に通う3年生以上の小学生。
- ▽部門 3・4年生の部、5・6年生の部。
- ▽チーム編成 10人以上15人以内の選手（男女混合可）と監督・コーチ各1人で編成。
- ▽競技方法 10人対10人、試合時間5分間の1セットマッチで、予選はリーグ戦、決勝はトーナメント戦。
- ▽費用 無料。
- ▽申込方法 区役所地域振興課で配布中の申込書に記載の上、12月21日（金）までに送付または持参（多数時抽選）。
- 詳細** 地域振興課 ☎（895）2400内線505

厚別図書館から

- たのしいお話し会
▽日時 12月22日（土）の午後2時から。
- ▽会場・費用 1階お話し室。無料。直接会場へ。
- おたのしみ会
▽日時・内容 12月15日（土）午前11時からと午後1時30分からの2回。紙芝居、人形劇など。
- ▽会場・費用 2階読書集會室。無料。直接会場へ。

広告

※各施設の連絡先は「厚別4ページ」をご覧ください。



厚別区民センターから

① ことも囲碁教室

▽日時 1月9日(水)～11日(金)の午前9時30分～11時30分。全3回。

▽対象・定員・費用 区内に居住する小学生、20人。無料。

② 高齢者の交通安全

高齢者のための交通安全10の心得を学ぶ講座です。

▽日時 12月25日(火)午後1時30分～3時。

▽定員・費用 50人。無料。

③ 認知症対策と介護の基本を学ぶ

認知症の家庭介護の知識と身体介護の簡単なコツを学ぶ講座です。

▽日時 12月27日(木)午後1時30分～3時30分。

▽定員・費用 20人。無料。

※①②③の申込方法 12月14日(金)の午前10時30分～午後6時30分に電話で(先着順)。

申込先・詳細 厚別区民センター

子ども工作会

▽内容 ビックリバナバナを作って遊ぶ。

▽日時 1月9日(水)午前10時～正午。

▽会場 厚別南地区センター(厚別南7)。

▽対象・定員 小学生、15人。

▽持ち物・費用 はさみ、手ふき、作品持ち帰り袋。100円。

▽申込方法 12月12日(水)～15日(土)の午前9時から電話で厚別南地区センターへ(先着順)。

▽納入方法 12月18日(火)、19日(水)の午前9時～午後4時に厚別南地区センター窓口で。

【詳細】 厚別南地区センター。

アカペラフェスティバル

出演グループの募集

アカペラフェスティバル

(地域振興課主催)に出演するグループを募集します。国籍、年齢、経験、ジャンルは問いません。数人のコーラスグループでお申し込みください。

▽開催日 2月3日(日)。

▽会場 サンピアザ劇場(厚別中央2の5)。

▽申込方法 12月31日(月)までにハモサツ公式サイト(HP <http://sound.jp/hamosatsu/>)から。

申込先・詳細 ハモサツ実行委員会 ☎090-7313-7424

E hamosatsu@mail.goorn.jp

年末年始の業務案内

■ 区役所などの窓口業務

区役所、まちづくりセンター、保健センター、区民センター、地区センターは12月29日(土)から1月3日(木)までお休みさせていただきます。住民票、印鑑登録、戸籍謄本(全部事項証明)、戸籍抄本(個人事項証明)などの証明書、市税の納入など窓口業務についての詳細は、本誌34ページをご覧ください。

窓口の混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってお越しください。



■ ごみの収集

各地区の本年最終と来年最初の収集日は右表の通りです。ごみは必ず、収集日当日の午前8時30分までにお出してください。一部の地域では、収集時間がいつもと変更になる場合があります。

【詳細】 白石清掃事務所 ☎876-1753

区分	収集地区	本年最終の収集日	来年最初の収集日
燃やせるごみ	厚別区全域	12/31(月)	1/7(月)
燃やせないごみ	水曜日の地区	12/26(水)	1/9(水)
	金曜日の地区	12/28(金)	1/4(金)
資源の日 (びん・缶・ペットボトル、プラスチック)	火曜日の地区	12/25(火)	1/8(火)
	水曜日の地区	12/26(水)	1/9(水)
	金曜日の地区	12/28(金)	1/4(金)
大型ごみ (戸別収集)	厚別区全域	12/27(木)	1/10(木)

大型ごみ収集センター(☎281-8153)は、年末は12/28(金)まで、年始は1/4(金)から業務を行っています。⇒本年最終収集日の12/27(木)の申込期限は12/25(火)です。

■ 相談コーナー

区役所1階相談コーナーで行っている各種相談の本年最終と来年最初の相談日は、右表の通りです。

【詳細】 総務企画課広聴係

☎895-2400内線224～226

内容	曜日	時間 (正午～午後1時は除く)	本年最終の相談日	来年最初の相談日
高齢者職業	毎週月～金	午前8時45分～午後5時	12/27(木)	1/4(金)
法律	第2・4火	午後(指定時間)	12/18(火)	1/8(火)
行政	毎週火	午後1時～4時	12/25(火)	1/8(火)
交通事故	毎週水	午前9時30分～午後4時	12/26(水)	1/9(水)
家庭生活	毎週水・木	午前10時～午後4時	12/27(木)	1/9(水)
税	第1金	午後1時～4時	12/7(金)	1/4(金)



クリスマス会

▽内容 人形劇、大型紙芝居、パネルシアターなど。

▽日時 12月20日(木)午後2時～3時。

▽会場 厚別西地区センター(厚別西4の4)。

▽費用・申込方法 無料。直接会場へ。

【詳細】 厚別西地区センター

クリスマススクッキング



親子で楽しいクリスマスに向けた料理体験をしませんか？ スープカレーやサラダなどを作ります。

▽日時 12月22日(土)午前10時～午後1時。

▽会場 厚別区民センター。

▽対象 小学3～6年生と保護者15組(30人)。

▽費用・持ち物 親子で600円。エプロン、三角きん。

▽申込方法 12月14日(金)午前10時から電話で(先着順)。

【申込先・詳細】 子ども会厚別区事務局 ☎(891)8008



とんぐりまつり

上野幌東ミニ児童会館のお祭りで、子どもたちがゲームや工作などを楽しみました。



11月9日 上野幌東小学校

★10(ピカッとスタート)

あつべつゴミ拾い月間

主催：厚別区まちづくり協議会

環境活動月間である10月の末日までに、小学校や町内会など43団体約5000人が、ごみ拾いなどの活動をしました。



大谷地東小学校

健康講座

～中国美的舞踊～

主催：We Can (ウィーキャン)

中国古典舞踊などを取り入れたダンスを学ぶ健康講座が開催されました。



10月30日
もみじ台
管理センター

新さっぽろアートステージ



10月27日 サンピアザ劇場

↑厚別区・江別市・北広島市の若者が、音楽やダンスなどをステージ上で発表しました。

自転車マナーアップ街頭指導



11月2日 小野幌会館近くの交差点

秋の夕暮れ時に多発する交通事故防止を目的に、区内各地で地域の方たちが、交通安全を呼び掛けました。

広告



●今月のテーマ●
ロタウイルス感染症の予防と治療

ロタウイルス感染症って？

ロタウイルス感染症は、11月～2月ごろに流行する感染症です。生後3カ月～3歳ごろの子どもに多くみられ、5歳ころまでにはほとんどのおうと子どもが経験します。激しい嘔吐と白色の下痢が特徴で、3～8日程度で治ります。

※吐き気や下痢が続く場合は、市販の下痢止めなどは使用せず早めに医師の診察を受けましょう。

アドバイス1 予防編

手洗いは丁寧に

帰宅した後や食事の前、トイレの後など普段から、せっけんを使って10秒以上こすり洗いし、子どももしっかり手を洗わせましょう。



アドバイス2 予防編

おうと嘔吐物の後始末に注意

症状のある子どもの嘔吐物や便には大量のウイルスが含まれています。後始末をした後は、よく手を洗いましょう。



アドバイス3 治療編

水分補給が大切

おしっこの量が減る、唇が乾くなどは脱水症の心配があります。脱水症を防ぐには、水分の補給が大切です。吐き気が落ち着いてきたら、少量の水分を飲ませることから始め、少しずつ量を増やしていきましょう。



ところが、その名称から、自転車の専用道路と誤解されやすく、子どもたちの通学路、ウォーキングや散歩ができる憩いの空間であることは、広く知られていないのが現状です。そこで、自転車利用者として歩行者が仲良く利用し、多くの区民に愛着を持ってもらえるように、厚別南地区・青葉地区の住民、北星学園大学の学生で発起人会が作られ、区内での愛称募集の活動が始まりました。平成二十年



北星学園大学の学生が企画した自転車プラリ。

厚別南地区と青葉地区を走る「白石サイクリングロード」は、自転車と歩行者が利用する道路です。最近では、近隣の住民や地域の学校が協力して、トンネル内のモザイクアート制作や花壇作りなど、さまざまな活動も行われ、単なる道路ではなく、地域の財産としての価値も高まっています。



市民自治

みんなので、まちづくり

地域の活動は、市民自治の出発点。各地区での取り組みを紹介します。

サイクリングロードの愛称募集

地域に愛される名前に

二月には選考委員会が愛称を決定します。

大谷地生まれ育った発起人の代表、橋本修さんは「白石区から分区分して厚別区ができて間もなく二十年。親しみやすく覚えやすい厚別区独自の愛称を定めて、厚別区のシンボルとして地域に愛される道路になつてくれれば」と話しています。

皆さん、愛称を考えて応募していませんか？



トンネルのモザイクアート制作と橋本さん。

サイクリングロード愛称募集要領

- 応募方法：住所、氏名、電話番号、「愛称名」を明記のうえ、下記のいずれかの方法で応募。
 - ・はがき：〒004-8612 厚別区厚別中央1条5丁目厚別区役所 市民部地域振興課 まちづくり調整担当係
 - ・FAX(ファクス)：895-5930
 - ・E-mail(イーメール)：at.chiiki@city.sapporo.jp
- 応募締切：平成20年1月15日(火)必着
- ※採用させていただいた方には、記念品を贈呈します(複数の場合、抽選により決定)。
- また、応募者にも抽選で参加記念品を贈呈します。
- お問い合わせ：事務局(地域振興課内) ☎895-2400 内線252